

10月1日 図情大と統合

両キャンパス 高速回線で結ぶ

国立大学再編の先駆けとなる図書情報大と本学の統合が、来月一日に迫った。図書情報大・筑波大学統合協議会は七月十一日、図書情報大専門学群の施設など学則を含む学内規則の改正案の審議を終えた。七月十八日の評議会で了承され、統合に関する準備はほぼ整った。

(4面に関連記事)

国の法律レベルでは、図情大の削除を含む、改正国立学校設置法が十月一日に施行される。法律上、図情大が削減し、本学に一元化される。ただし、現在の図情大生が在学している間は、附則による経過措置として、図情大は存続する。事務局によると、統合により、変わる点は、教育組

織、研究組織の新設、各センターの本学への一元化、知的コミュニケーション基盤研究センターの新設、の三点で、図書情報大専門学群、図書情報大メディア研究科、図書情報大系の三組織が新設される。

また、図書情報大の総合情報処理センター、外国語教育センターは、それぞれ本学の学術情報処理センター、外国語センターに一元化される。図情大の附属図書館は、本学附属図書館図書情報学図書館となる。本学学生も来月から春日キャンパスの施設を利用できる。

キャンパスの分断に対しては、ギガビットクラスのネットワーク回線を本学図書情報大間に敷いて対処す

る。これにより、遠隔授業や遠隔会議も可能になる。統合後は、四月の学生受け入れに向け準備を進める。ネットワークは、来年度早々には稼働を目指すことになる。

また、遠隔授業や遠隔会議も可能になる。統合後は、四月の学生受け入れに向け準備を進める。ネットワークは、来年度早々には稼働を目指すことになる。

入構証を追加配布
二学駐駐車場の約200台分

交通安全対策委員会(理事長・富江伸治)は、学生生活担当副学長は六月から、駐車場における実際の駐車台数を調査し、三学駐車場において約二百台分の余りがあることが分かった。

これは、車を普段利用しないのに、入構証の発行を受ける学生がいるため、この分の入構証を、六月下旬からゲート付きでも、という第一、二、三学群の学生に配布した。その結果、一五キロ以上から通学している人で駐車場の抽選に洩れていた学生は、希望すれば全員駐車場を利用できるようになった。

外部から教員起用
企画調査室

企画調査室(室長・鈴木久敏)は、二〇〇四年度から、法人化に向けて、外部からの教員を一人公募したところ、四十二人の応募があり、現在、面接などの選考

成績報告 教員の61.7%がウェブ上で

新学務システム「ツインズ」を介した初の成績報告が六月二十五日から七月十六日まで行われた。対象となる授業三千七百二十科目のうち六・七%にのぼる千六百七十一科目がツインズを利用して成績報告された。紙による報告は三・六%、成績未報告は一四・七%だった。「成績未報告の授業数は例年並み。ツインズを導入したために成績未報告が増えたとはいえない」と大学側はいう。約三分の二の教員が導入を受け入れた。学生が自分の成績にアクセス

夏季休業中 学生延べ6663件アクセス

夏季休業中のツインズの延べアクセス数は八百九十七人だった。

学務部によると、四月に配布されたユーザID証の紛失やパスワードの再発行が非常に多いという。「学生は各自、個人情報管理に留意してほしい」と呼びかけている。

紙面から

本学 共同でスポーツ計画
遠藤教授 中国政府の顧問に
卓球 高森、世界の頂点に
スームアップ 保健管理センター
連続不審火 学内は厳戒態勢に

1110 9 8 3 2



本学ダンス部は第5回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(8月1-3日・神戸文化ホール)で2年連続して文部科学大臣賞を受賞した(写真・池本美佳=比較化学類、8面に関連記事)

三井物産と産学連携
ナノテクで共同研究
ポスドク受け入れも

本学と三井物産はナノテクノロジー(超微細技術)の共同研究を進めている。

法人化にらみ学群再編へ
博士課程大研究科を軸に

将来設計検討委員会(委員長・北原保雄)が、最終報告の骨格作りを進めている。最終報告がまとまるのは今年度末を予定しているが、二〇〇四年度予算の概算要求に間に合わせるため、大まかな枠組みは、今月の同委員会決定し、十月の評議会で承認される予定だ。詳細については承認後、公表される。

学部段階の教育は、外部

筑波大学新聞

第223号

編集責任 筑波大学新聞 編集委員会 委員長 隆

TEL: 0298(53)2040-2041
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
月刊

発行所 筑波大学
茨城県つくば市 天王台1-1-1

共同でスポーツ計画
中国政府の顧問に
世界の頂点に
保健管理センター
学内は厳戒態勢に

1110 9 8 3 2

三井物産と産学連携
ナノテクで共同研究
ポスドク受け入れも

「お袋の味」
と一口に言っても、家庭によってさまざま。結婚すると二人の味が混ざり、新しい味が生まれる。十月一日、本学と図書情報大は統合する。着々と準備が進む中、学生の思いは様々だ。図情大では六月二十四日、統合に関する説明会が開かれた。学生の要請に大学が応じたものだ。一週間前に掲示しただけで、学生の四分の一に当たる約二百人が集まった。閉会予定時間を過ぎても手事は止まらない。「質問が尽きるまで続ける」という吉田政幸学長の声で、会は夜九時を過ぎて行われた。「図情大あての就職口まで筑波大生に取られるのでは」「サークルは続けられるのか」「学生が直接学長たちに意見をぶつけていく。吉田学長は話の最後にシエクシアの「ジュリアス・シーザー」を引用してこう語った。「変化の潮時がやってきた。満潮で乗り出せば、それは幸運につながる。満潮を手くつかんで出航しよう」。図情大生に聞くところ、学長はいつもシエクシアで話をしめるんです」という。学長への親しみが伝わってくる。一方、本学では学生向けの説明会一度も開かれず、「学生からの要請も聞いたことはない」(柴田智美・全代会副議長)。学長に会う機会は限られている。両校には、それぞれの持ち味がある。統合で、どんな味を作っていくのだろうか。

遠藤誉教授

中国の人材資源開発顧問に

義務教育支援に助力



遠藤誉教授

経済開発の遅れる内陸部を指す中華人民共和国西部地域の開発を進める同国の国務院西部開発指導小組(組長朱鎔基首相)の人材資源開発顧問に、本学留学生センターの遠藤誉教授(物理工学系)が六月、任命された。政府顧問は外国人では初めてになる。長年、日中留学生の交流に貢献し、その著書で中国の教育問題や人材資源開発に扱ってきたことが評価された。遠藤教授は、中国では上

海などの沿海部と、西部地区などの内陸部の地域格差が大きい」と問題点を挙げ、「中国政府は、経済発展を続けていくためには何としても解決しなくてはと、強く意気込んでいる」と述べ、「内陸には義務教育を受けようとする子供もい

る。現在は中国内の日本企業などに呼びかけ、義務教育を支援する計画を進めている。人材開発こそが国力の全て。今までの経験を生かし、その視点から中国と日本を結びつけていくような仕事をしたい」と抱負を語った。

また、昨年三月に締結されたチュニジアの「カルタゴ十一月七日大学」との交流が盛んになってきた。昨年十月には本学で、科

学および社会に関する日本の留学生の氏名、出身は次

- 【学群・専門学群】
- 第一学群 人文学類 田中菜央子(アメリカ)
- 社会学類 井口花織(タイ)
- 池本絵美(イギリス)
- 宇野剛司(メキシコ)
- 須田智之(アメリカ)
- 平松幸一郎(フランス)
- 自然学類 宇佐美健(ドイツ)
- 第二学群 比較文化学類 三屋麻里(アメリカ)
- 人間学類 尾木直子(韓国)
- 西巻慶一(オランダ)
- 【大学院】
- 地域研究科 シュ

- 【第三学群】
- 国際総合学類 今村茜(アメリカ)
- 辻実(ベルギー)
- 中嶋友彦(アメリカ)
- 中島文子(愛媛)
- 馬木麻子(福岡)
- 工学システム学類 田邊文子(ドイツ)
- 寺崎亮実(フィリピン)
- 村田知哉(アメリカ)
- 笹倉慎也(富山)
- 富田信悟(東京)
- 村田麻衣子(千葉)
- 体育専門学群 青木秀人(アメリカ)
- 石樽翼(アメリカ)
- 島村由紀(アメリカ)
- 【大学院】
- 地域研究科 シュ

長(教育担当)があいさつ。「筑波大の卒業生として、誇りと自信を持ってほしい。これまで学んできたことを基礎にして、それぞれ名を高く上げてほしい」と激励した。卒業生を代表して人間学類の有年恵一さんが、筑波大での経験を基に、自信を持って社会を生きたい」と抱負を語った。

新たに中・韓3校と締結 過去最多の82機関に

大学間交流協定

本学が外国の大学と結び、過去最多となった。大学間交流協定は、七月一日までに新たに三校が加わり、二十九国、八十二大学校(いずれも日本語学

平成十四年度第二学期入学式が八月八日、大会館特別会議室で行われた。今年度の入学式は、帰国子女を中心に学群生二十四人、大学院生五人の計二十九人だった。学群生のうちアドミッションセンター(ACC)入試による入学者は、昨年

度より六人少ない五人。北原保雄学長は「グローバルな能力を身に付け、二十一世紀の国際社会をリードする実行力と行動力のある積極的な人間になって欲

- 【第三学群】
- 国際総合学類 今村茜(アメリカ)
- 辻実(ベルギー)
- 中嶋友彦(アメリカ)
- 中島文子(愛媛)
- 馬木麻子(福岡)
- 工学システム学類 田邊文子(ドイツ)
- 寺崎亮実(フィリピン)
- 村田知哉(アメリカ)
- 笹倉慎也(富山)
- 富田信悟(東京)
- 村田麻衣子(千葉)
- 体育専門学群 青木秀人(アメリカ)
- 石樽翼(アメリカ)
- 島村由紀(アメリカ)
- 【大学院】
- 地域研究科 シュ

- 【第三学群】
- 国際総合学類 今村茜(アメリカ)
- 辻実(ベルギー)
- 中嶋友彦(アメリカ)
- 中島文子(愛媛)
- 馬木麻子(福岡)
- 工学システム学類 田邊文子(ドイツ)
- 寺崎亮実(フィリピン)
- 村田知哉(アメリカ)
- 笹倉慎也(富山)
- 富田信悟(東京)
- 村田麻衣子(千葉)
- 体育専門学群 青木秀人(アメリカ)
- 石樽翼(アメリカ)
- 島村由紀(アメリカ)
- 【大学院】
- 地域研究科 シュ

28人が巣立つ 1学期末卒業式 第一学期入学者二十八人の卒業式が七月二十五日、大会館特別会議室で行われた。式では、菊池修副学

筑波の国際性

検証

「つくばに入管を」といふ人がある。この訴え、あまりピンとこないという人がいるかもしれない。しかし、留学生だけでも約千人の外国人を擁する本学にとって、実は切実な訴えなのだ。

昨年二月、本学を含むつくば市と周辺の十五団体の代表が、つくば地区へ入国管理局を誘致するよう藤沢順一つくば市長に要請した。

留学生と入国管理局問題

留学生にとってアルバイ ト探しは頭痛のタネだが、留学生にはもう一つ

苦勞がつきまとう。地方入国管理局での資格外活動(アルバイト)の許可申請である。勉学・研究が目的で来日している留学生は、アルバイトをするのに大学と国から許可を取らなければならないからだ。

入管へ行くのはそれだけではない。一年か二年で切れる在留資格の更新や、夏休みに一時帰郷する場合でも再入国許可書を申請しなければならないのだ。さらに、こういった申請や審査は約二週間かかるので、一度足を運ぶことになる。

茨城県内の入管は東京入国管理局日立出張所と鹿島出張所の二つ。入管の申請受付は月曜から金曜。平日に行くのは大変なので、夏休みで

一人(平成十四年五月一日現在)。つくば市の外国人登録者数の約六分の一を占める。留学生センターから不満の声が上がる。留学生センターの金子武美課長は

「東京入管へ行く」といふことが来日時からインプットされているせいではないか。前提として理

解しているから不満が出ないのしょう」と推測する。

例えば、来日して七年目をむかえる大学院生トウラム・イハラヒマさん(国際政治経済学研究所五年)は、つくば市に入管を設置してほしいという動きを知らなかったという。「不便とは思っていたけど、仕方ないことだとあきらめていた」と語る。

「つくば市の外国人留学生が不便を強いられているというところは、長い目で見れば日本全体としての損失だ。しかし国にそれを気づかせるには、痛みを感じる外国人が声を上げて訴えなければならぬ。我慢してはいけません」と、望月和美(比較文化学類)

「よく謝る日本人に驚く 無知を恐れぬ気持ちを」



「つくばに入管を」藤沢順一市長に要請書を提出する市内15団体の代表者(提供・常陽リビング社)

「つくば市に外国人留学生センターを設けたい」という研究科のチェン・スーインさん(経営・政策科学研究科)も、入管に許可申請を行った。

「入管の申請受付は月曜から金曜。平日に行くのは大変なので、夏休みで

「つくば市に外国人留学生センターを設けたい」という研究科のチェン・スーインさん(経営・政策科学研究科)も、入管に許可申請を行った。

「つくば市に外国人留学生センターを設けたい」という研究科のチェン・スーインさん(経営・政策科学研究科)も、入管に許可申請を行った。

「つくば市に外国人留学生センターを設けたい」という研究科のチェン・スーインさん(経営・政策科学研究科)も、入管に許可申請を行った。

「つくば市に外国人留学生センターを設けたい」という研究科のチェン・スーインさん(経営・政策科学研究科)も、入管に許可申請を行った。

申請に半日、不満も言わず

申請に半日、不満も言わず

申請に半日、不満も言わず

申請に半日、不満も言わず

申請に半日、不満も言わず

申請に半日、不満も言わず

申請に半日、不満も言わず

申請に半日、不満も言わず



タスタンベコフ・クワニシ

私は去年の十月に来日したカザフスタンからの留学生。日本に来てそろそろ一年になる。一年間は時間的に長くても短い期間だった。勉強と旅行に充実していた一年間だった。日本文化、日本人の性格についてたくさん知ることができた。本当に驚いたこと、その時私自身もとても戸惑った。日本から何万キロも離れてユラシア大陸の中心に地位しているカザフスタンには、世界舞台に出る機会が豊富にある。現地で働いて収入を得ることができ、それが世界に知られるほど

「よく謝る日本人に驚く 無知を恐れぬ気持ちを」

「よく謝る日本人に驚く 無知を恐れぬ気持ちを」

「よく謝る日本人に驚く 無知を恐れぬ気持ちを」



よく謝る日本人に驚く 無知を恐れぬ気持ちを

「よく謝る日本人に驚く 無知を恐れぬ気持ちを」



photo by Fujita Biken

One Shot! これで飛び込んでも大丈夫!

6月15日、つくば市近隣の小学生と本学の大学院生が、幼少年キャンプ研究会主催の長期自然体験活動「ゆめキャンプ」の一環として、二学と三学の間池の清掃を行った。約2時間にわたる清掃が終わると、草や苔でよどんだ池は、すっかりきれいに。

筑波時評

新聞や雑誌、テレビなどを通じて最近時々見聞きする言葉に、「メディア規制三法案」、「メディア規制三法案」、「メディア規制三法案」がある。現在国会で審議中の個人情報保護法案、個人情報に関する情報の利用に関する目的の明確化と、その目的の範囲内での取り扱いが定められているので、内部告発に基づく取材や調査報道等が制限される可能性がある。

人身鏡

迅速な対処を望む

小林正美 物質工学系助教

三学駐車場のゲート化に、駐車場の実状を簡単に述べた。私は車を運転しない。おそらく平成十二年度に工業基礎学類の教員有志が三学群自由駐車場の正常化を目指して自主パトロールを行っていた。しかし、基礎が属する三学自由駐車場の学内担当委員をしていただくため、ゲート化前の三学自由

図情大統合

早かった学生間の動き

阿部宗徳(図情大3年)

私が図情大と筑波大の統合の話を知ったのは、入学式から二ヶ月ほど経ったあたりから。二ヶ月ほど経ったあたりから、学生間で独自の行動を起こしていた。その主体となった組織が学生団体連絡会でした。私はこの団体の話し合いに度々出席しました。そしてこの話し合いに出席するうち、次第に「統合は自分のサークルのことだけ考えたい」と思う

伝える側の一方的主張に疑問 多角的な視点で功罪の議論を



若林 幹夫

「メディア規制三法案」報道。これは、第九条以外の多様な内容を含む日本国憲法を、一定の文脈や立場の下で「平和憲法」と呼ぶことが可能である。私自身もそうした危険を感じている。だが、ここではそれは別のことを考えてみたい。それは「メディア規制三法案」は「メディア規制三法案」という言葉は、

2002W杯観戦記

仏代表追いかけて韓国へ

原崎 貴(人文2年)

フランスが連覇していきば私にとってなんとすばらしいワールドカップになったことか。祭典が終わった今つくづく思う。青のユニフォームを着て釜山の街をフランス代表を求めて走り回り、競技場ではウルグアイ代表に精一杯のプッシュをぶつけながらもレコバのプレーに魅了された私

訂正 前号5面「筑波時評」を執筆した中村逸郎講師は助教の誤りでした。お詫びして訂正します。

筑波からアガへ

在日アフガン人兄弟の末っ子

ジャファール・アマディヤールさん



アフガニスタンの首都カブール南西の都市、ガスニ出身。79年のソ連侵攻で難民となる。長兄は教育研究科、二兄は医学専門学群の研究生として学んだ。現在、兄弟とともに城西病院内JIFF(日本国際親善厚生財団、茨城県結城市)で、難民の医療活動にあたる。長兄は茗溪学園(茨城県つくば市)の英語教師。

「願うのは、銃声のない平和ではない。当の平和を知らない。銃声の子供たちに未来がある平和だ。ジャファールさんの声に力がこもった。ソ連の侵略を皮切りに絶え間なく続いた戦乱は、アフガニスタンから平和を奪った。八四年、ジ

一日に1300人の患者空爆で平和の未来願い医療活動

「願うのは、銃声のない平和ではない。当の平和を知らない。銃声の子供たちに未来がある平和だ。ジャファールさんの声に力がこもった。ソ連の侵略を皮切りに絶え間なく続いた戦乱は、アフガニスタンから平和を奪った。八四年、ジ



アフガニスタンの子供たちが屈託のない笑顔を見せる(ベシャワール、提供=ジャファール・アマディヤールさん)

二〇〇一年九月十一日。忘れもしないこの日、世界の歴史は大きく動いた。アフガニスタンの運命も変わった。タリバン政権は崩壊し、人々は新しい国作りへと歩き始めた。あの日から一年、二〇〇二くばにも、その行方を見つめる者たちがいる。(本紙・竹内旬「社会学類 池本美佳」比較文化学類、伊木緑、山脇学「国際総合学類」)



アフガンは不平等

して末っ子のジャファールさんが来日した。現在、ジャファールさんと医師である三人の兄は、ともにJIFF(日本国際親善厚生財団)城西病院内、茨城県結城市)で働く。コーディネーター(事務局員兼通訳)のジャファールさんは、兄弟で入れ替わり数カ月おきに日本とアフガニスタンを往復、現地の難民キャンプで医療活動をしている。今回、そのジャファールさんにバキスタン・ベシャワールにある難民キャンプの様子を聞いた。

苦汁

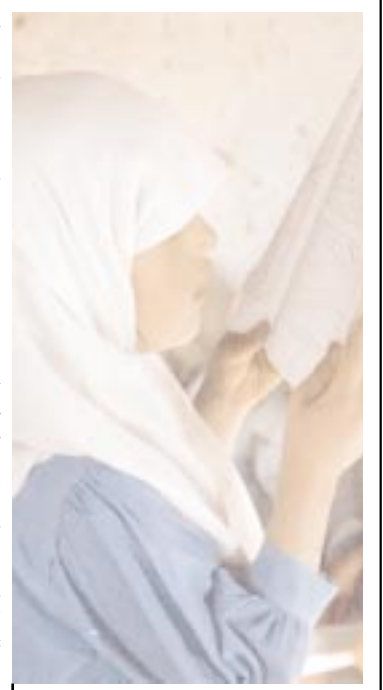
「アフガニスタン国境近くベシャワールには多くの難民が暮らしている。だが、餓えや寒さのため、四人に一人の子供は五歳の誕生日を迎えることができないという。原因は栄養失調で医療活動をしている。今回、そのジャファールさんにバキスタン・ベシャワールにある難民キャンプの様子を聞いた。

自立

「戦争が奪ったものは平和だけでなかった。二十三年前まで、この国では勉強さえしていれば大学に行き、就職先も決まっていた。だが、お金もなかった。センターでは学校も開いている。子供たちは、教師の言葉に真剣に耳を傾ける。誰から教わるでもなく、医師、教師になりたいたいと言っている。子供は、働きたくても仕事がない。だから家族を養うため、傭兵として戦争に行く。この構造は変わらない限り、この時間はかかる。母国に平和は訪れないと言っている。早くから、訪れる者が一番必要を感じ取っている。戦乱に巻き込まれ膝下を切断した子供



多くの難民の子供たちが、食糧支給を頼りにしている(ベシャワール)



子供たちに今必要なものは何だろうか(ベシャワール)

「難民の子供たちの笑顔をもっと多くの人に知ってもらいたい。困難の中でもキャンプの子供たちは屈託のない笑顔を見せる。笑顔を一つも増やすことがこの国の平和な時代を知りたい。ジャファールさんは、私たちが支えている。アフガニスタンの平和を知るあなた達は、子供たちの笑顔を見ることが出来る。そこに気付いてほしい」

石司真由美さん(国際1年)

「アフガニスタンがどんな国か、人々がどんな生活を送っているのか、この目で確かめたい。石司真由美さん(国際1年)は、この目で確かめたい。石司真由美さん(国際1年)は、この目で確かめたい。石司真由美さん(国際1年)は、この目で確かめたい。

ミサイルより鉛筆を

石司さんは昨年、テロの際、親を亡くした孤児たちの存在に胸を痛めた。そして報復戦争に苦しむアフガニスタンの子供たち。「何とか力になりたい。そのためにまず現状を知らなければ。それがアフガン訪問の動機だった。今回の訪問に際し、鉛筆と募金を集めた。ミサイルより鉛筆を。石司さんは訴えた。子供たちに、教育の機会を与えよう。祭りやイベントを設けたり、地元の文房具協会からの寄付もあって、最終的に鉛筆は三万本、募金は十数万円集まった。募金は既に寄付した。半分はニューヨークの子供たちに、残



り半分はアフガニスタンの子供たちに。アフガニスタンでは五万円あれば井戸を一つ掘ることが出来る。鉛筆は石司さんが、現地の子供たちに直接手渡す。政府にまとめて送ると、上層階級に多く支給され、学校間で格差が生じることがあるから。長崎市の爆心地から八百メートルほどの地区で生まれ育った。友達は皆、祖父母が被爆者なの当たり前。幼い頃から核兵器や平和について深く考えさせられる環境にあった。これまでも様々な平和活動をしてきた。高校二年生の時は、ジュネーブの国連事務所を訪れ、核兵器廃絶を訴えた。翌年一月からは核兵器廃絶と平和を呼びかけ、高校生一万人署名

最近、日本ではアフガン関係の報道が減り、日本人の関心も薄れている。「単なるやりで終わらせてはいけない」。今回の訪問では、子供たちの生活の様子や日本の開発援助の現状を見て来たいという。あと数ヶ月、彼女はアフガニスタンへ向かう。



同時中継されたこの映像に、世界は震撼した (提供ロイター=共同)

寄稿 OB 神子田章博記者の目

この夏、ワシントンとニューヨークを往復する「シャトル」と呼ばれる航空便に乗った。同時多発テロ事件以降、搭乗する際のセキュリティ・チェックが格段に厳しくなっている。サテライトに入る前に金属探知機をくぐるだけではない。

搭乗口の直前で航空会社の職員にパスポートを渡す。憂鬱な瞬間だ。外国人とわかるのも一度ボディ・チェックを受けるよう促される。両手を脇から離して肩の高さまであげるだけでは容赦してもらえない。いすに座り、靴を脱ぎ、足の裏まで見せる。同時多発テロ事件の後、靴の中に火薬を隠して機内に持ち込んだテロリストがいたからだ。白人がここで足止めされる姿はあまりみかけない。アラブ系はとりわけ執拗なチェックが行われている。アメリカがいまだ日常生活の中でテロの脅威にさらされていることを思い知らされる。

「この国に限りなく」よりも安全な同時多発テロ事件はそうしたアメリカ国民の自信を粉々に打ち砕いた。旧ソ連との冷戦のさなかでさえ、一本の指も触れさせなかったアメリカ本土。愛する祖国を一度と卑劣なテロに触れさせないため、ブッシュ政権は国土安全保障省の新設を打ち出した。移民帰化局・国境警備隊・連邦航空局・沿岸警備隊などの統合、テロリストの入国を防ぎ、万一入国されたとしても捜査機関や情報機関が緊密な連携をはかってテロ事件の発生をくいとするのが最大の使命だ。



連邦議会前からレポートする神子田記者

9.11から1年

世界はいつへ向かうのか

九月十一日以降、米国を中心に世界的なテロ包囲網が出来上がった。だが、それはどんな意味を持つのだろうか。同時多発テロは世界をどう動かしたのか。赤根谷達雄教授(社会学系)と首藤もと子助教(社会科学系)に話を聞いた。

文明衝突の危険



と中国が、米国の軍事的に結託したことは大きい。イスラム過激派のテロが大規模の構図を変え、皮肉にもイスラム世界全体にとって、不利な状況が生まれるともいえる。

「反テロ」を共通の目的として、世界各国が米国と手を結んだのは周知の事実だが、これには一つの歴史的重要性がある。世界大戦では数力国が同盟を組み、冷戦では世界が東西に分かれた。だが今回は世界が、アジアの国々では、中東の国々が、「テロ」という実態を捉えたい共通の脅威に手を組んだ。これは、歴史が始まって以来の、今どころ軍事力で反政府勢力を抑えているが、政権

警察国家に向かう米国の試み「自由」の理念

同時多発テロでは十九人の犯人に加わることもなかった二十一人目のテロリストがいた。彼はテロの決行に備えミネソタ州で航空機

の操縦を習ったが「着陸の方法は学ぶ必要がない」と言って不審に思われ、テロ事件の直前に逮捕された。しかしFBI(連邦捜査局)はこの事実をつかんでいながら、追跡捜査を行わなかった。CIA(中央情報局)は国防総省に自爆テロを仕掛けたハイジャック犯を海外で一年半にわたって追跡していたにもかかわらず、FBIとの連携を怠り、アメリカ国内への入

国を許した。新しい省には肝心のFBIとCIAが統合されない。「器」だけができて、情報収集の一元化ができるかどうか、疑問符がついたままだ。こうした批判に答えアメリカ政府は、各州ごとに管理されている米国の運転免許証を国土安全保障省が一元管理する方針も打ち出した。これに対し人権団体は「国民すべてに背番号をつけるのに等しくアメリカを警察国家にするものだ」と強く反発している。政府の方針は「安全保障」の錦の御旗のもとで、アメリカが建国以来かかげてきた自由の理念をないがしろにするも

か、イスラム圏全体を敵にも懸念しなければならぬ。回す可能性も出てくる。だが、イラクをどう扱うか、欧米各国にとってこれが今とされる大量破壊兵器後の課題となっている。

米国の「正義」に疑問



首藤もと子助教

な影響を与えた。テロ後、東・南・中央アジアの国々は米軍の攻撃に対し、米軍とタリバンのどちらに倒るかという選択を迫られ、米側についていた。その結果、印パ両国を含め、外交・軍事面で米国の軸にした八つとスプークの関係が構築され、経済・外交・軍事面で大きく響いているのかもしれない。卒業してから一年数か月、生まれ育った広島から遠く離れた東北の地で生活しています。北上川が、会社のおばちゃんや



社会人二年目、東北・宮城県の北上川の河口で、茅葺き屋根に関わりながら仕事をしています。私は広島県の出身で、地元を卒業して、後、大学院から筑波大学に在籍していたのですが、修了したら会社に入って設計を仕事にして、安定した生活を...という考えでした。しかし筑波大の建築は芸術研究科の中にあるせいか、友達や周りの人たちはあまりそんな雰囲気は漂っていません。もっと自由な考え、自分のリズムを持っていくんだなって感じています。そんな楽しい環境の中にいたせいか、大学院修士課程を三年間と一年余分に在学し、三年目は夏から、論文と職人の世界を掛け持っています。設計だけではなく、自分の手で何かをつくりたい、そんな思いもあつ



大学院から職人の世界へ 人の輪つくる茅葺き屋根

沖元太一さん

ら参加していた民家調査の河口で冬の間を刈り取った野菜を持って、職人さんの息をのんだ。茅葺き屋根を造るには、その軍事行動に懸念を示している。同時多発テロは、安全保障に脅威を国対国の枠組みだけで考えられないことを示した。テロ後、自分の周りに、実行犯がいなくてもどうか警戒しなければという選択を迫られ、米側についていた。その結果、印パ両国を含め、外交・軍事面で米国の軸にした八つとスプークの関係が構築され、経済・外交・軍事面で大きく響いているのかもしれない。卒業してから一年数か月、生まれ育った広島から遠く離れた東北の地で生活しています。北上川が、会社のおばちゃんや

茅葺き屋根は、今の時代、あまり見ることがありません。しかし、ヨーロッパではまだまだ新しく建てられているところもあるそうです。茅葺き屋根の材料となっている葦は、水の浄化作用があるし、自然素材なので、また土に返ります。環境問題が盛んに叫ばれ、環境時代になった今、茅葺き屋根は古いものではなく、時代の先端をいくものだと思います。法規などの問題がありなかなか難しいですが、これから茅葺き屋根を創造していきたいと思っています。(有限会社熊谷産業茅葺師、平成十二年度芸術研究科修了)

未踏ソフトウェア創造事業

学生3人が採択

情報処理振興事業協会(IPA)が主催している二〇〇二年度の「未踏ソフトウェア創造事業」に、本学の益子宗さん(工学4年)・写真上、星野厚さん(工基礎四年)・写真中、小林紀郎さん(工学研究科五年生)・写真下の提案が採択され、それぞれに開発費用が授与された。同事業はソフトウェア関連分野で優れた能力を持つ人材の発掘・支援を目的としている。



着たい服を選んでスクリーンの前に立つと、その服を着た自分が映し出される。回ったり、かがんだり鏡の前にいるような動作ができ、服が自分に似合っているか確かめられる。ビデオカメラで利用者の映像を取り込み、CGの衣服画像と合成する。益子さんが開発中の仮想ファッションシステムだ。

「実際に衣服を着てみなければ、本当に似合っているかどうかわからない」というネットショッピングでの経験が発想のきっかけだ。「将来的にはこの技術をもっと活用したい」と話す。

星野さんのテーマは「インターネットライブ放送における統合ソフトウェアの開発」。開発費用として、百九十万円が授与された。

星野さんが考えているソフトはインターネットを用いた生放送が個人で可能になるもの。「テレビみたいに、面白くわかりやすい放送にする」と、ためしに、テロップの表示やBGM編集、中継映像を組み入れるなどの多様な機能を持つ。インターネット上での放送という点を生かした双方向通信の機能も備えている。

開発の進み具合は「まずまず」。開発費用はハードウェアやネットワーク設備の購入で「すぐに使ってしまった」とうた。



六〇年安保闘争の中で大学生生活を始めた成人を迎えた直後に医学部へ進学しました。筋肉の収縮・弛緩メカニズムに惹き付けられ、講義室から薬理の江橋研へ通いました。臨床教育が始まる人間を対象とする臨床に夢中になり、学ぶ中で医学教育に関心を持つようになり、六年で卒業し、アメリカ

患者との対話の中で気付く 人間をいあわせにする医療



庄司 進一

の内科病棟を経て、大い、臨床に没頭しました。学紛争が終焉を迎えた東大病院神経内科へ帰りました。研修中色々な問題で悩みましたが、お陰で人間として少し成長できたように思います。筋疾

患の研究で先輩・同僚と取り英会話に精を出しました。ポストンの病院と契約を結ぶ段階で、先輩のアドバイスを自分なりに考え日本に残る決断をしました。虎の門病院

患を治すから人間を幸せにする。へと医学の目標が転換しました。ある患者が痛みを訴えたところ、医師に「そんなところが痛いはずがない」と否定され自分は何

大会一連覇に輝いた本学ダンス部

第十五回全日本高校・大元となる前作品を演出したダンスフェスティバル三嶋田香さん(体育四年)は、本学ダンス部が「幻唱」は振り返る。

「幻唱」は、歴代の作品と比べて、舞臺の雰囲気、踊り場、伝えないことを伝えている。踊る場、伝えないことを伝えている。踊る場、伝えないことを伝えている。

踊りの原点問う迫真の舞台 王者の熱演観客の魂つかむ

この作品のコンセプトは「人間が踊る根源を探る」。踊るとは一体何なのか、何が人を踊らせるのか、部員全員が自身に問いかけながら、数ヶ月かけて作り上げた。今まで踊りをやっていた良かったと思った。主将の山下裕子さん(体育三年)は、その大会を振り返る。(本紙、池本美佳 比較文化学類)

本学 医療NPO設立

市民と話し合う場築く

本学の教員が中心となり、非営利組織(NPO)「市民のための健康・医療ネットワーク」(理事長、長谷川鎮雄名誉教授)が五月二十二日、設立された。

役員は、設立に中心的役割を果たした松崎靖助教(臨床医学系)や内田和彦助教(基礎医学系)と、つくば市嘱託、製薬会社顧問ら七人。



本学が中心となり、市民と話し合う場を築くことを目指す。設立に中心的役割を果たした松崎靖助教(臨床医学系)や内田和彦助教(基礎医学系)と、つくば市嘱託、製薬会社顧問ら七人。



系の中でしか生きてゆくことができません。生態系を良好な状態に保つためにはまず植生を保全しなければなりません。

30年経てもなお新鮮

植物と人間

宮脇 昭著



中村 徹

自然界の一員であるわれわれ人間は、結局生態界各地の実例まで、さまざまに植物と関わっている。生態学の基本から世にわかれ人間は、結局生態界各地の実例まで、さまざまに植物と関わっている。

受賞者一覽

賞 田中洋子助教(社会科学系) 社会政策学会奨励賞 水上信智(教育研究科) ワンセンク専攻八ピリテーショングラズ二「北檜杯」の、参加大学数「四十大学」は、「三十三大」の誤りでした。

全米卓球オープン 21歳以下男子シングルス

高森 世界の頂点に

得意の速攻を貫く

精神力の差で接戦制す

アメリカ・フロリダ州で7月3日から7日まで行われた全米オープン卓球大会で、高森は卓球選手としての精神力の差で接戦を制す。得意の速攻を貫き、精神力の差で接戦を制す。得意の速攻を貫き、精神力の差で接戦を制す。



世界選手権大会の直後に行われた全日本大学対抗卓球選手権大会で、高森は卓球部主将としてチームを率いた(写真提供=筑波スポーツ)

しい戦いとなったが、31でせり勝ち、決勝にコマを進めた。決勝では、セル(ニコスラビア)と対戦。最初の4セットを2対2で終え、勝負は最終セットに持ち越された。安藤真太郎監督(体育科学系講師)が、「最後まで攻めの気持ちを持ち続けたことが勝利につながった」と振り返る。

うに、高森らしい攻撃性の高いサーブからの速攻プレで、優勝を勝ち取った。高森は「準決勝・決勝とも強豪と対戦し、接戦となった。劣勢に立たされてもあきらめず、勝てたことが嬉しい」と喜びを語った。高森は9月12日から15日に行われるジャパンオープンに日本代表として参加。再

び頂点を目指す。高森が男子主将を務める本学卓球部は、8月1日から4日まで千葉市中央区問屋町(一ノ宮)で開かれた第72回全日本大学対抗卓球選手権大会に出場。男子は青森大に準決勝で敗れ3位、女子は決勝トナメント1回戦で敗退した。

記録ファイル
硬式テニス
全日本学生テニス選手権大会 女子
1 順天堂大 筑大2 3 早稲田大 筑大3
2 0 国士館大 筑大3
3 0 国士館大 筑大3

総合体育館など) 男子
筑大3 0 立正大 筑大
3 0 国士館大 筑大3
1 順天堂大 筑大2 3 早稲田大 筑大3
2 文化女子大 筑大3 0 日本文学大 筑大3
3 筑大3 2 青学大 筑大1 3 東女体大

陸上
第86回日本陸上選手権大会(6月7日、8日、石川県西部緑地公園競技場) 男子
三段跳び・石川和義(体育2年) 15メートル
砲丸投げ・村川洋平(同3年) 47メートル57
第42回実業団・学生対抗大会(6月23日、同会場) 記録は1位のみ) 400メートル障害・河北尚広(同4年) 50秒84 砲丸投げ・村川洋平(同3年) 16メートル48

日本選抜陸上混成競技大会最終日(7月20、21日、石川県松任総合運動公園) 砲丸投げ・村川洋平(同3年) 16メートル77 1位
第14回アジア選手権大会第3日(8月11日、スリランカ・コロンボ) 三段跳び・石川和義(同2年) 16メートル42 2位
第18回日本ジュニア選手権(8月30日、福岡・博多の森陸上競技場、記録は1位のみ) 男子 400メートル 井上洋佑(同1年) 47秒35 110メートル障害・大橋祐二(同) 14秒05 大会新 女子 三段跳び・庄久恵(同) 12メートル16

山田が日本代表選手に

アジアの強豪に挑む



山田永子

ハンド

今月29日に開幕する第14回釜山アジア競技大会のハンドボール日本代表選手に、本学から山田永子(体育研究科2年)が選ばれた。代表16人中、実業団に所属

していないのは山田ただ一人。山田は2年前まで本学女子ハンドボール部に所属。4年次はキャプテンとして、春季リーグの4季連続得点王に輝き、その年の12月には、3年連続4大会(春季、東日本インカレ、秋季、全日本インカレ)制覇へとチームを導いた。

昨年度までは実業団(オムロン)に所属。大学院生との二足のわらじをはいて

いた。しかし今年3月に院に専念したいとして退団。今年は主に女子ハンド部のコーチを担当している。山田は「コーチをしていても、大学生の大会に出ることは出来ない。代表に選ばれ、活躍できる場が来てうれしい」と述べる。

今回の釜山大会には、7月にカザフスタンで行われた第9回アジア女子選手権大会(日本4位)の出場メンバーがそのままだと選ばれた。

手裏の花巻市総合体育館と富士スピードセンターで行われた。本学は2年ぶり7回目の優勝を果たし、春季リーグ優勝に続く2冠を達成した。

20日に迎えたライバル東女体大との決勝。昨年は日本、全日本インカレの決勝で同大に敗れ、それぞれ連覇を逃している。前半は相手に4点のリードを許したが、後半に入り逆転、点を取っては追いつかれるという、最後まで全く分らない展開が続いたが、終了1分前、森本美奈子(体育4年)が決めたシュートが決勝点となった。

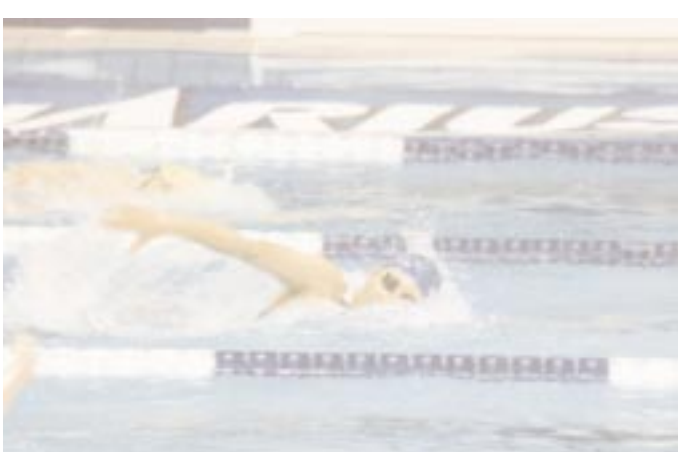
柔道

各階級の学生日本一を決める、男子第21回、女子第18回全日本学生体重別選手権大会が6月22、23の両日、日本武道館で行われた。男子81キロ級の小野卓志(体育4年)と、女子78キロ級の長瀬めぐみ(同2年)がそれぞれ3連覇、2連覇を果たした。そのほかの成績は以下の通り。

水泳

パンパシ 2002

パンパシフィック水泳選手権大会横浜2002が8月24日から29日まで横浜国際プール(横浜市都築区)で開催された。本学からは永井奉子(体育3年)、山田香(同)、安部智絵(同1年)が出場した。中でも24日に行われた女子4x100メートル自由形決勝リレートナメントでは永井、山田が出場し、



力強い泳ぎで日本女子を牽引した永井(写真は200メートル自由形準決勝)

3分42秒23という日本新記録で3位に入賞した。第一泳者の永井は、多くの観客の応援で興奮した状態だったが、いい泳ぎができた」と笑顔を見せた。第四泳者の山田は「みんなが頑張ってくれたので、少しでも順位を落とさぬよう一杯頑張った」と語った。

本学の出場選手と記録は次の通り。
女子 4x100メートル自由形リレー決勝 永井11位・2分02秒04

井、山田3位・3分42秒23・日本新 100メートル背泳ぎ予選 安部19位・1分03秒98 200メートル背泳ぎ準決勝 安部・7位・2分13秒55 50メートル自由形準決勝 山田・10位・26秒17、11位 永井11位・26秒22 100メートル自由形決勝 永井4位・55秒64 準決勝 山田10位・56秒51 200メートル自由形準決勝 永井11位・2分02秒04

水球の第78回日本選手権が、6月13日から16日まで、東京体育館(渋谷区千駄ヶ谷)屋内プールで行われた。本学水球部水球のメンバーを中心に、OBも参加した男子全筑波大が、全日体大を7-5で破り、初優勝を飾った。

岩佐弘之コーチ(体育研究科2年)は、大会を通して「今年5月の東日本リーグでは、守りから攻めへの転換が遅れがちになることが多かったが、今大会はその反省が生きた」という。ゴールキーパーの富沢利広さん(平成10年度体育専門学群卒)をはじめ、OBと現役のコラボレーションもよく、順調に勝ち進んだ。決勝の全日体大戦、連続失点をどう防ごうかを課題に試合に臨み、上手に試合が運べた」と振り返る。優勝した瞬間、「嬉しかった。

キャプテンの小林大祐(体育4年)は、水泳部100周年という節目に、記念すべきいい結果を残せた良かった。次はインカレでも優勝を目指し、実力を証明したい」と決意を新たにしていた。

全筑波大、念願の初優勝

創部100周年の節目に

水球の第78回日本選手権が、6月13日から16日まで、東京体育館(渋谷区千駄ヶ谷)屋内プールで行われた。本学水球部水球のメンバーを中心に、OBも参加した男子全筑波大が、全日体大を7-5で破り、初優勝を飾った。

全勝優勝果たす

アイスホッケー

関東国立大学アイスホッケーリーグが5月26日から6月23日まで東大和スケートセンター(東京都東大和市)で行われ、筑波大の全学男子アイスホッケー部は全勝優勝をおさめた。若林弘紀コーチは「優勝して国公立大唯一の関東リ

53メートル17 2位 七種競技・平戸安紀子(同4年) 5362点 3位
第13回日本学生種目別選手権(6月22日、神奈川県小田原市城山陸上競技場、記録は1位のみ) 男子 棒高跳び・井村俊雄(同2年) 5メートル30 砲丸投げ・村川洋平(同3年) 17メートル09 大会新 女子 やり投げ・中野美沙(同3年) 47メートル57
第42回実業団・学生対抗大会(6月23日、同会場) 記録は1位のみ) 400メートル 井上洋佑(同1年) 47秒35 110メートル障害・大橋祐二(同) 14秒05 大会新 女子 三段跳び・庄久恵(同) 12メートル16

ズムアップ

保健管理センター

「風邪で寝込んでいます。午前中に保健管理センターへ行くのは非常に辛い(社会二年)」という声を聞いた。全学の学生の気持ちを代弁している。本学の保健管理センターの診察は、精神科・学生相談、急患の場合などを除き、午前中で受付を終了してしまふ。一日あたり内科なら二十五人、整形外科の場合は十五人までと、人数制限もある。インフルエンザが流行する時期には、毎年五十人以上の診察を行っているが、学生が気軽に通院できる環境は整っていない。「午後は休診」という現状をセンターはどう考えているのだろうか。

忙殺

「午後、センターでの診療が必要と思われる急患に対しては可能な限り対応しているが、今のスタッフで診察時間を延長するのはとても無理」と大塚盛男センター所長(臨床医学系教授)。本学の保健管理センターの医師・カウンセラーは全員学系に所属している。センターでの業務以外にも、学群で教育を行う。医師の場合は附属病院で外来診察を行い、入院患者の主治医も勤めている。学系に所属しているため、研究業績も当然問われる。センターの仕事に専



保健管理センターは学生にとって健康の拠り所だ(右は大塚盛男センター所長)

心(七人)より、現在、センターでは、法人化に向けた議論が進められている。診察の有料化も検討中だ。保険を使った場合、一回あたり千円から二千円程度かかる計算になるという。その場合、利用者の目はより厳しくなる。専任スタッフの導入などにより、満足できる医療を行う必要があるだろう。

充実設備も宝の持ち腐れ 専任スタッフ制の導入を

ス、茨城大(水戸キャンパス)の保健管理センターの医師はそれぞれ四人、二人で

「筑波大の保健管理センターは、国立大学の中でもトップクラスの設備・敷地面積であることは間違いない。内科に関しては言えば、血液検査の内容も充実しており、胃カメラや超音波機器もそろえている(長尾千葉大保健管理センター所長)」。附属病院がすぐ近くにあり、同院の専門医へすぐに紹介することができるとは大きな魅力(宮川八平茨城大保健管理センター所長)と、他大学の職員は口を揃える。「必要な人には積極的に検査を行い、附属病院などの専門に紹介している」と大塚所長は言うが、その設備をもっと活用してほしい。

短時間診察

近隣の大学ではどうだろうか。千葉大(西千葉キャンパス)は、

「筑波大の保健管理センターは、国立大学の中でもトップクラスの設備・敷地面積であることは間違いない。内科に関しては言えば、血液検査の内容も充実しており、胃カメラや超音波機器もそろえている(長尾千葉大保健管理センター所長)」。附属病院がすぐ近くにあり、同院の専門医へすぐに紹介することができるとは大きな魅力(宮川八平茨城大保健管理センター所長)と、他大学の職員は口を揃える。「必要な人には積極的に検査を行い、附属病院などの専門に紹介している」と大塚所長は言うが、その設備をもっと活用してほしい。

初の遠乗り

天罰というものは実にタイミングがいい。先日、痛く身にしみる経験をした。この夏、車の運転免許を取得した。そうすると車を運転しなくてはならない。そこで、友人と共に日光へ旅行したとき、レンタカーを借りてドライブとしゃれこんだ。

脱輪

八月下旬、横浜からつくばへはるばる車で高校の友人がやってきました。目的は「つくば観光」。つた車があるうちに上がるとはいつても、つくば市には見えてく。無事車は救出されるものがないので牛久大仏に行くことにした。

一人がジャッキアップ(タイヤ交換に使用する道具)を借りてきてくれた。今まで計七人が力を合わせても、びくともしなかつた。目的は「つくば観光」。つた車があるうちに上がるとはいつても、つくば市には見えてく。無事車は救出されるものがないので牛久大仏に行くことにした。

いろは坂の先にあったもの

がいけなかった。友人もドアを開けてしまった。すると、横のスペースに入ってきた車の正面が我々の車のドアに激突した。新米運転者にはあまりに突然過ぎた。友人が警察に電話をしている間、私は抜けない鍵を一生懸命引つ張っていた。鍵は窓が開いていると抜くことができないのに……。

社会人の旧友

八月に地元へ帰省した際、おもむき発見をした。大学に進学した女友達が多く、やや丸めになっていた。高校時代に比べてちょっと太ってしまったのである。微妙な変化なのかもしれないが、四月も会っていないため大げさに感じられる。「あたし太ったさ。ダイエットせんやバカさね!」方言丸出しでしゃべっているところに、就職した友達が現れた。その女の子の類は、昔に比べて明らかに太っていた。二の腕もガリガリだ。仕事が大変で、五月には一度職場で倒れてしまったのだという。笑顔で話すその顔は、何だか社会の荒波にもまれて洗練されたような気がした。

おなかの肉がバロメーター



自分は何をしようとして大学にきたのか、もう一度改めて思い返したくなつた。勉強もそこそこ大変で、サークルは二つも入っていて、バイトもやっていた。自炊もやっていた。結構キツいなあと感じていた。けど、よく見ると、以前よりだいぶ自分のおなかの脂肪がふよふよになっている気がする。まだまだがんばれる証拠だ。

水戸の本試験

自動車免許、それは誰もが憧れる大人のステータス。特につくばでは、これがないとミツキーのいないディスプレイランドにのと同じである。わたしもこの夏、自動車学校に通い、なんと卒業できた。だが、住民票をこちらに移してしまつたため、水戸で本試験を受けることに。教員にも先輩にも「筑波大生に脱税感でいっばいだ。」(トミ)

クラス会

この夏、地元へ帰省した際、高校のクラス会が行われた。二年間一緒だったクラスは、バカみたいに仲が良く、約三十人が居酒屋に集まつた。

しげに聞き、グラスのつたお盆を片手に走り回っているのは、ほとんどがバイトと見られる女の子たち。私たちは、少し広めの座敷を借り切って楽しんでいて、この座敷の担当らしき、一人の女の子がいた。三十人分のドリンク注文を必死で聞き取っている。私たちはおかない。気ままに次々と追加注文し、彼女を混乱させていた。しまいには、頼んでおいた予算の変更など

素敵だった。後日、今度は友人三人で、再びその店を訪れた。少人数でまったり飲むのもまた良い。満足してレジに向かう。いるのはちょうどあの親父さん。会計を済ませて店を出ようとする。ホイ、持つてきな。と差し出されたのは、三本の造花のバラ。これには三人とも降参。やっぱり素敵すぎる親父さんだった。(アイアイ)

このコーナーの投稿を大目くして、あなたの周りの話題を募集。あなただけの投稿を募集。あなただけの投稿を募集。あなただけの投稿を募集。

読者は1万1000人

投稿募集

本紙では皆さまからの投稿を募集しています。大学改革、学内問題に対する意見、サークルの案内、学類のニュース、学生からの意見、何でも、お気軽に投稿下さい

編集室: 共同研究棟A-104
 電話: 0298-53-6699
 F A X: 0298-53-6570
 e-Mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
 総務部広報調査課: 本部棟 8階
 電話: 0298-53-2040
 F A X: 0298-53-2014

本学教員新刊 ラインナップ

『メディアと芸術』
 デジタル化社会はアートをどう捉えるか
 デジタル環境下の、アート、メディア、人間の感性とは?
 三井秀樹(芸術学系教授)
 集英社新書/720円(税別)

金曜に集中、連続不審火 一学、二学、三学、体芸.....

学内は厳戒態勢へ

六月二十一日から七月三日にかけて、本学の学群棟を中心に、八件の不審火が発生した。特に六月二十一日に四件、ちょうど一週間後の二十八日に三件と、金曜日に連続した。一件を除き、そばに火の気がない所で中央警察署は放火と断定、捜査を行っている。



6.3平方メートルにも及んだ廊下の焼け跡 (芸術専門学群棟1階の彫塑室前で)

六月二十一日は、午後六時十分ごろ、三K三一前の物置から出火。本学の警備を行うライジングサンが火元を発見し初期消火にあたった。その後消防車によって火は消止められた。壁面約五・六平方メートルが焼け、警備員一人が煙を

吸い病院に運ばれた。物置には、ダンボールや雑誌などが置いてあり、普段から施錠されていなかった。

六月二十八日には、午前八時から第二学群D二二(農林第五実験室)にある植木鉢の入ったダンボールから出火。火災報知器が作動し、駆けつけた警備員が火を消し止めた。同日午後三時四十分頃には医学系学群棟三階から出火。警備員が初期消火にあたったが鎮火せず、出動した消防隊員によって消火された。その焼失面積は三十一平方メートルにも及んだ。同日午後五時十分にも、巡回中の職員により、第一学群D棟一階の廊下で、ダンボールの燃えた跡が発見された。

また、七月三日午前七時二十分ごろに平砂共用棟自動販売機の前で、不審火が発生しているのを大学の警備員が見つけ消火した。この事態を受け、ライジングサンはパトロールを強化。金曜日に連続して放火が行われるとして、三週間目となる七月五日、学内は厳戒態勢に、一部閉鎖される出入口や、立ち入り制限される建物もあつた。

初の一括集金実施

社工の集金率52%増に

学園祭学分金

学園祭学生分金(学分金)の四年間分(医学は六年間)の一括集金が今年四月、各学群・専門学群の新生より九・六%上昇し、九六・二%だった。集金した学分金は、学実委が直接管理する。

	今年度集金率	昨年度集金率
人文	100	99.3
社自然	99	100
自文	99.6	99.6
比・日	100	100
人間	100	100
生物	100	97.1
資源	100	100
理工	90.3	38.3
国際	97.6	83.5
情報	98.7	88.9
工シス	100	86.5
工基礎	98.5	100
医学	100	100
芸術	79.3	87.4
体芸	100	99.2
全学	96.2	86.6

今年度は、多くの学群で徴収率の向上を目的に、今年度から初めて実施された。特に社工は、三八・三%から九〇・三%と、五二%も増えた。一方体育は、八七・四%から七九・三%に低下し、最下位の集金率となった。体育専門学群副座長の佐野嗣子さん(体育二

年)は、「学園祭の期間に秋季リーグなど大会が重なることもあり、学群内での認識が低かった。今後、クイズ大会や、教育組による学分金の集金方法が異なる、集金率に大きな差がみられた。また、学群別の集金率を比較して、学群間の差を明らかにし、一年生には学分金について理解してもらったと思う」という。

「簡単に襲える筑波大生」

強盗犯8人があきれた供述

つくば中央警察署は、本学学生(いずれも十五歳)のグループに対する強盗の疑いで七月までに八人を逮捕した。同署刑事課の宮腰賢次警視は「逮捕した恐喝犯の間に、簡単に襲える筑波大生」というイメージがある、とにかく自己防衛して欲しい」と警鐘を鳴らしている。

次々とリニューアルされている学内。しかし一部で、心ない人による「被害」に遭っている。六月四日に体芸食堂で行われたワールドカップ日本対ベルギー戦の観戦イベントの後、食堂一階で、天井と防煙ガラス垂れ壁の破損が確認された。

発見された時、天井には頭サイズの穴が空き、ガラス垂れ壁にはひびが入っていた。現在天井の穴はむき出しのまま、ガラス垂れ壁はガムテープで補修されている。

誰が盗んだの? 消えたイス8脚

体芸食堂

これら二件に関する情報を保持している人は

Kaifin@qjwinstuskuha.ac.jp

イスの盗難は、四月にリニューアルされた第二学群の学生控室でも起こっている。完成して一週間経たないうちに三脚が盗まれた。

「監視カメラを付けるなどの対策も考えてはいるが、学生参加で行っていることなので、できればそうしたい」と二学控室リニューアル担当の高橋陽之介さん(社工四年)は話す。

現在は、控入室で営業するパン屋や警備員と協力して、盗難を防ごうとしている。

ある高さ一・一メートル、幅約七・五メートルの壁。体芸食堂リニューアルでペデ沿いになった手摺り壁を撤去した際、盛土との関係から残された部分だ。人々の目に触れやすい場所にある高さ一・一メートル、幅約七・五メートルの壁。体芸食堂リニューアルでペデ沿いになった手摺り壁を撤去した際、盛土との関係から残された部分だ。人々の目に触れやすい場所

本学学生が静岡で水死

八月三十日午前十一時四十分ごろ、静岡舞阪町舞阪の遠州海岸で、サークルの仲間と水際で遊んでいた本学の松野甫さん(工シ三年)が、高波にさらわれ行方不明となった。清水海上保安部の巡視艇などが探したが見つからず、同日夕、捜索をいったん打ち切った。二日後の九月二日午前九時半ごろ、同県新居町浜名の海岸で男性の遺体が発見された。水死の疑いで、打ち上げられていたのをサイファーが見つけ一〇〇番した。新居署の調べで、遺体は松野さんと判明した。

たばこ自販機撤去問題

結論は次回へ持ち越し

大学構内からたばこ自販機を撤去すべきかどうかを議論した七月八日の第四十九回厚生会理事会は、結論を次回以降に持ち越した。

柳久子理事(社会医学系講師)が、「未成年の学生がたばこを容易に購入できるという状態は、違法行為を公認することにつながる」と撤去を提案、議論になった。富江伸治副学長(学生生活担当・同会理事長)は「宿舎地区での自販機については、学生協議委員会できらに検討したい」と引き取り、継続審議になった。

たばこ自販機は、今年三月までに医学地区で撤去している。

「この壁は半期に一度塗り替えていくつもり。注目してほしい」と語った。

体芸食堂リニューアル担当の貝島講師は「この壁は半期に一度塗り替えていくつもり。注目してほしい」と語った。

「一ノ瀬さんが制作したアート壁

訂正 222号11面「第二十八回やどかり祭」の見出しと記事内容にゆがみがあったことについて、お知らせいたします。また、春季スポーツデーの参加者は四千七百三十四人でした。

Who's Who?

ラグフェアの歌うドラム「おっくん」

奥村 政佳 さん(平成13年度自然学類卒)



「おっくん」こと奥村政佳さんだ。ラグフェアは99年7月に結成。昨年12月にミニアルバム「I R A G Y O U」でデビュー。今年6月に2枚同時リリースされた「恋のマイレージ」と「She Said Story」は、オリコン1位と2位に輝いた。アカペラを始め、1

挑戦好きの虫づづ

た。3年次で「年間3単位という記録的なことをやってしまいました」。しかも成績はC。2度目の3年次は、親から禁アカペラが出された。当然ながらやめられない。「ライブで京都駅に着いたとき、親から電話が来た

オリコン首位の原動力

さんは他大の学生とグループを組んでいたこともある。積極的に動くことが大事、と奥村さんはいう。かつては気象予報士の資格を、当時最年少の17歳で取得し、脚光を浴びた。「誰もやったことのないことに挑戦するの

第28回雙峰祭

10月12~14日に開催



第28回雙峰祭が10月12日から14日までの3日間行われる。今年のテーマ「ブルーク・マス・コンセプト」。

「既成概念を壊せ」と直訳されるこの言葉には日常を抜け出し、てんやわんやに楽しもうというメッセージが込められている。

ステージのオープニング企画として「ブラック・ポトム・プラス・バンド」を招いてライブが開催される。NASDA見学ツアー(13日)、フリーマーケット(13日、14日)、映画祭(13日、14日)、映画「ロード・オブ・ザ・リング」の上映(12日)、子供向けの企画ではステージ企画(14日)、スタンブラリー

が好きなんですよ」と、拠点がつくばだったのはとてもよかったと思ふ。「意外な一言。自然にいつかの、のんびりした雰囲気、東京にいると本当に恋しくなっていますね。このギャップが、いい気分転換になっていた」といふ。

「投げ点がつかばだったのはとてもよかったと思ふ」と、意外な一言。「自然にいつかの、のんびりした雰囲気、東京にいると本当に恋しくなっていますね。このギャップが、いい気分転換になっていた」といふ。

「今年から新たに規模を拡大した図書館前特設ステージでデスコが開催される。各団体による一般企画は300余り。模擬店や学術発表、物販、ステージでのライブが予定されている。実行委員長の中枝真一さん(社会2年)は「今年

「今年から新たに規模を拡大した図書館前特設ステージでデスコが開催される。各団体による一般企画は300余り。模擬店や学術発表、物販、ステージでのライブが予定されている。実行委員長の中枝真一さん(社会2年)は「今年

図情大生も参加可能に 今月下旬から受け付け



第26回秋季スポーツ・デーが10月26、27日の両日行われる。種目は従来の8種目に、今回から新しく卓球が加わる。受付用紙の配布と参加受付は、今月24日から来月4日まで、次の場所で行われる。

昼休み
一学C棟前、二学・三学間の中庭、体芸中央棟付近の申込所。
昼休み以外
青い受付ボックスで受け付ける。設置場所は、一学A棟掲示板前、二学B棟2階書籍部前、三学A棟2階

次号は
10月21日(月)
発行予定です

Tsukuba INFORMATION of CULTURE

ノバホール 0298-52-5881

岡田博美ピアノリサイタル
9月15日(日) 15:00~
S席2000円 A席1500円

音楽工房「グループ・ドゥミ」コンサート
9月16日(月) 13:30~
無料

ストップザドラッグチャリティーコンサート
9月21日(土) 13:30~ 18:30~
全席自由 2500円 ペアチケット 4000円

レイフ・オヴェ・アンスネスピアノリサイタル
9月23日(月) 15:00~
A席3000円 B席2500円

福音会第5回演奏会
9月27日(金) 19:00~
無料

映画上映「平塚らいてうの生涯」
9月28日(土) 14:00~ 18:00~
前売一般1000円 60歳以上800円

つくばカピオ 0298-51-2886

【ホール】
つくばカピオフェスティバル2002
タテヨコ企画「風に揺れる、じっと見てる。」
9月15日(日) 18:00~
前売1500円 当日1800円
劇団竹蜻蛉「雨音、雷鳴、喘ぎ声」
9月23日(月) 19:00~
前売800円 当日1000円

つくば美術館 0298-56-3711

第2回「6つの写真グループの展覧会」
9月10日(火)~9月16日(月)
内容=写真 無料

清明21美術協会展
9月18日(水)~9月23日(月)
内容=水墨画・油絵 無料

天上大風 ~伝統文化の競演~
9月23日(月・祝日) 開場11:30
筑波大学開学記念館にて 開演12:00(雨天中止)
入場無料(但しお茶席一席300円)

【舞台】邦楽演奏 12:00~ 15:15~
能・狂言 12:25~ 15:40~
落語寄席 12:50~
津軽三味線演奏 13:55~
歌留多実演 14:40~

【展示】華道、書道、焼き物
【茶会】茶道のお点前

大学会館書籍部ベストセラー

1	生きかた上手	日野原重明/ユーリーグ
2	理由	宮部みゆき/朝日新聞社
3	老いてこそ人生	石原慎太郎/幻冬舎
4	人生百年 私の工夫	日野原重明/幻冬舎
5	光に向かって123のこころのタネ	高森顕徹/一万年堂出版
6	親日派のための弁明	金完燮/草思社
7	声に出して読みたい日本語(2)	齊藤孝/草思社
8	あらしのよるに	作・木村裕一、絵・あべ弘土/講談社
9	生きる	乙川優三郎/文芸春秋
10	青空のむこう	アレックス・シアラー/求龍堂

8月の第1位は、90歳を越えた現役医師、日野原重明から私たちがへの贈り物ともいうべき「生きかた上手」。人生を幸せに生きるための処方箋。人生百年の工夫。は第4位。ある嵐の夜、偶然一緒に住んでしまった一組になつてはいけぬ二人。正体はばれてしまつたのか。はらはらどきどきがたまらない。あらしのよるに」は第8位。

9月の催事は、平凡社フェア(15%オフ、9月27日まで)。